

図工・美術でつながる人・もの・こと

～日本の伝統文化のよさを学び継承へ～



きっかけは尾形光琳

季節感

対比

繰り返し

模様

大胆な構図

余白

日本の伝統や文化のよさや
美しさを子供たちに伝えたい
その思いで大人も学ぶ

美術館での教員の 研修

諸感覚で味わう感動体験の連続

信じられませんが、本物です

私達にできることは、まず
先生方に感動してもらうこと

様々な連携や協力があって、
伝統や文化のよさを感じ取り
ながら学ぶことができました

地域の美術館

地域の人々

地域の素材

子供と生活

地域の専門家

竹と日本人～日本の
伝統をつなぐ～

静岡県の伝統的工芸品
「駿河竹千筋細工」

地域の素材、地域の伝統や文化とつながる



題材名：竹と日本人
竹千筋細工に花を生ける





命あるものにふれる

静岡大学教育学部附属島田中学校

第1時
「抹茶茶碗の鑑賞」



色・形・質感などの造形要素に着目！



第2時、第3時
「抹茶茶碗の制作」



素材のよさを
体で感じる



第4時

「利休の美意識」



利休が茶の湯で大事にしたことは？



第5時 「現代の生活の中の茶」



実際の商品で、パッケージデザインを鑑賞する

地域の特産品であるお茶



第6時

「自分でつくった抹茶茶碗に藤枝産のお抹茶を点てよう」



お点前の鑑賞をして、
自分の抹茶茶碗でお茶
をいただく



題材の終末 「相手のため にお茶を点てる」



相手のためにしつらえる
相手のために茶を点てる



地域の素材、地域の
伝統や文化とつながる

3年美術科「花と向き合う」



粘土で花器を制作し、
花を選び、生ける

一輪の花のよさや美しさを感じ取り、 それを生かして花を生ける



花って、こんなに綺麗だったんだ。
今まで、見ようとしなかったけど、草
花の美しさに気付くようになった…

花を生ける姿を鑑賞する



一期一会

本当に美しいものとは何か？



**素材を生かし切る
心と技**

・花をいけてるところを初めて見ました。花と話しをしてるみたいで、すごい不思議でした。最後に生けた花に対して、一礼していたのはすごく良いことだと思います。花に対して礼儀を示すからこそ、美しい生け花ができるのだと思う。

・作品はもちろんきれいだけど、先生がつくっている最中もきれいだと思いました。その道の人だと、表情が変わるんだなあと思いました。

題材を構成する中で、たくさんの 感動ある出会いにつなげていく

- 作品や素材との出会い
- 工芸家、職員、美術館、作家...との
出会い（様々な人に出会えるようにする）
- 表現と鑑賞の一体化
- 体の諸感覚を働かせる実感的な理解
- 自分だけではなく、仲間と感動を共有し、
仲間と考えを共有し合う

伝統文化を子供がつなげていく

伝統文化の実践で子供に何を育むか

伝統文化の実践で多くの人・もの・こと
「命あるもの」に触れ、子供はよさや美
しさを実感することができる

単に知識情報を得るだけでは、伝統文化
の継承者は育たない。継承とは技の継承
だけではなく、心を受け継ぐこと

授業で子供をどう育てるか